

たくみ 匠の会



今年は柏原公民館の「夏休みこども陶芸教室」で講師も

「やるからには『匠』を目指して...」そんな思いで始まった「匠の会」は、今年で12年目を迎えた男性ばかり15名の陶芸サークルです。毎月第1土曜日と第3日曜日に柏原公民館で活動しています。

陶芸は、ただの土の塊を、自分の意思と手によって形を変え、一つの作品にするところに大きな魅力があります。やればやるほど奥が深く、辞めずに続ける会員がほとんどです。また、作品と向き合うときは一人でも、陶芸を生きがいとしていた気持ちは共有できます。だからこそ、強い仲間意識とつながりが生まれます。そんな私たちが大切にしているのは、身近なボランティア活動です。例えば、老人ホームの柏苑に花瓶などの作品を提供し、交流のひとつとしてみたいと考えています。

サークル活動は、趣味だけを高めるものではありません。作品で食卓を飾りたいという思いと、地域との交流を絶やさないようにという思い。この二つを両輪に、これからも前進し、活動を続けていきたいと思えます。

問合せ 米山健さんへ
2953 4658

人口と世帯(市民課)		7月1日現在。(内は前月比)	
住民基本台帳人口		外国人登録人口	
男	80,531人(-92人)	949人(-1人)	
女	78,066人(-53人)	1,128人(+14人)	
合計	158,597人(-145人)	2,077人(+13人)	
世帯	61,910世帯(-36世帯)	1,503世帯(+5世帯)	

年齢別人口(住民基本台帳法に基づく)

14歳以下	20,511人(12.9%)
15~64歳	112,600人(71.0%)
65歳以上	25,486人(16.1%)

6月の火災・救急件数(消防本部)

火災件数 3件(建物2件、その他1件)
救急出動件数 458件(搬送人員438人)

消費者ホット情報

クリーニングを利用するとき

梅雨が明け、本格的な夏がやってきました。季節が変わり、衣料品などをまとめてクリーニングに出すことが多くなります。クリーニングを利用するときは、次の点に注意しましょう。

出すときの注意点

ポケットなどに物が入っていないかを確認する
貴重なボタンなどは取り外しておく
しみや破れなどの有無を確認しておく
上下がそろったものや組み合わせて着るものは一緒に出す
一度にたくさん出す場合は預り証をもらう

受け取る時の注意点

仕上がり状態を確かめて異常があればすぐに申し出る
購入した時の状態を期待しない
ビニール袋から出して陰干しする

少しでもよい状態で長く着用できるよう、ちょっとした注意を忘れないようにしましょう。
相談・問合せ月～金曜日の9時30分～15時30分に
消費生活センターへ 2954 7799

狭山市ホットインフォメーション

- 市のイベントなど市役所からのお知らせを「狭山ケーブルテレビの「テレビ・さやま新聞」」で放送しています。更新は週に1度。ぜひご覧ください。
- 放送時間(1日5回) 0時30分・6時30分・8時30分・13時・18時30分
- テレビ・さやま新聞ニュースや市民生活に関する情報をタイムリーにお届け。ちゃっぴいアワーニュースやお店紹介、キャンパス情報までさまざまな内容。7時・9時(土・日のみ)・12時・16時・23時放送。ちゃっぴい撮影隊講演会、音楽会などでお届け。19時放送
- 問合せ狭山ケーブルテレビ ☎0120-340-379
- e-mail:ch9@sta.s-cat.ne.jp http://www.s-cat.ne.jp



初めての一眼レフカメラで

編集後記・取材現場から

7月11日から3日間、広報課に中学2年生の実習生がやってきました。これは、

社会体験チャレンジ学習といい、その実習生は、広報さやまの編集現場を体験しました。

初日は、朝から公民館事業の取材に出掛けました。心の準備もないまま、突然の成り行きに驚きながらも、カメラを構えて現場を撮影し、机に戻って見事に記事を書き上げた実習生。パソコンに向かって文字とらめっこしながら「伝えること」の難しさを感じてくれました。

文字や写真でいかに分かりやすく伝えるか：広報紙はもちろんです。さまざまな情報媒体には欠かせない永遠のテーマです。また、レイアウトやデザインなども大切な要素だと言えます。そして、何よりも大切なのは「伝えたい」という気持ち・姿勢です。

3日間で経験した取材や原稿作成、校正などは、広報編集のほんの一面ですが、実習生が仲間に加わったことで、私たち職員も基本を振り返り、つい忘れがちな原点を再確認できた気がします。心構えを新たにさせてくれた実習生へ、ありがとうございます。